



さんにちだより

荒川区立第三日暮里小学校

発行日 令和3年11月30日

発行者 校長 末永 寿宣

12月号

学校目標
考える子
たくましい子
思いやりの
ある子

三日小の展覧会 <紡ぐ思い、織りなす世界、つながる道 ～みんながアーティスト> 校長 末永寿宣



3年に一度の展覧会が11月12・13日に開催されました。今回は「紡ぐ思い、織りなす世界、つながる道～みんながアーティスト」をテーマとして、全校児童の作品を一堂に展示いたしました。学年ごとに平面・立体・共同作品をダイナミックにレイアウトし、鑑賞する子どもたちや保護者の方、地域の方々がじっくりご覧いただけるように工夫いたしました。



▲1年生の共同作品「こころのはなをさかせよう」



▲5年生共同作品「世界はこんなに明るく広い」制作風景

ご覧いただいた保護者の方から「美術館を訪れたような気分になった」「展示が工夫されていて、子ども一人一人が大切にされていることを感じた」等、ご感想をいただきました。展覧会の作品の一部を学年ごとにご紹介いたします。また、学校ホームページ（右側 QR コード）でも詳細を掲載しておりますので、併せてご覧ください。



1年生



「ああおいしい」「ハッピーデコレーション



ンケーキ」(平面作品)、写真は「あつまれどうぶつたち」(立体作品)です。／長い針をグニャグニャに曲げ、その上に新聞紙を巻き付けて、動物の体を作りました。お花紙を液体のりで貼り付け、丸シールや画用紙で模様をつけて、カラフルで楽しそうな動物に仕上がりました。

2年生



「どうぶついっぱい」(平面作品)「かぶってへんしん」(立体作品)、写真は「みんなのわ～おって、そめて、つなげて」(共同作品)です。／和紙を折って、染料で染めました。きれいな模様になるように、色の組み合わせや染加減を工夫しています。



3年生



「にじんで広がる色の世界」「ふしぎな乗り物」(平面作品)「のこぎりひいて、ザク、ザク、ザク」(立体作品)、写真は「ひもひもワールド」(共同作品)です。／「テントをからふるにしよう」とテントに紐をつなげて、面白い形や色を見つけながら、ひもひもワールドを作りました。下から覗くと、キラキラと空が見えます。

5年生



「でこぼこ広場に絵の具が走る」(平面作品)、「3Dワンダーランド」



(立体作品)、写真は「イノチのかたち」(平面作品)です。／画用紙をコンテで真っ黒に塗りつぶし、画面の下の方に隠れている小さな種を消しゴムで消すことで生まれる白い形は、上へ、横へ、斜めへ伸びていき、それぞれの形になります。ここに表された形は、自分の命を感じながら、夢中になって描いた一人一人のかけがえのない「イノチのかたち」です。

家庭科



「刺し子の文庫本カバー」



(5年)、「ウォールポケット」(5年)、写真は「1mの布からふくろ物を」(6年)です。／日暮里繊維街で、各自好きな布を1m買ってきました。初めて全員でミニ巾着を作り、ふくろ物の仕組みを学びました。

「誰のために」「何を入れる」バックを作るのかを考え、自分で型紙を作り、布を裁断しました。ミシンを使い、オリジナルトートバックやナップザックが完成しました。

4年生



「見つけた

よ! すてきな生き物」「ほって、すって、見つけて」(平面作品)、「ぎょ、ギョ、魚!」(立体作品)、写真は「トントントンくぎ打ち、コンコンビー玉」(共同作品)です。／トントントン、子どもたちは、リズムカルに釘打ちし、ビー玉ゲームを作りました。グループごとにビー玉が落ちないように、何度もコースを確認して、協力して作ることができました。

6年生

「わたしのお気に入りの場所」(平面作品)、「れんがのお城」(立体作品)、写真は「あおもり縄文漁網プロジェクト」(共同作品)です。／東京藝術大学と青森県のコーディネート

あおもり JOMON GYOMO
(縄文漁網)プロジェクト



のもと、世界遺産に認定された是川遺跡にある是川小学校と連携した取組に参加しました。

図工の時間にグループごとに編み上げた「漁網」をつなぎ、円の中心に収めました。それをまた繋ぎ合わせて、学年の作品として制作しました。

クラブ活動



象や貝、ペンギンなど、全9種類のマスコットを作りました。丁寧に最後まで根気強く取り組みました。

また、自分のお気に入りの物語の世界を紙粘土で作りました。それを牛乳パックの中に収めました。牛乳パックは、給食に出されたもので、リサイクルを学習することにもつながっています。



たくさんの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。来場者数は、のべ778名となりました。ご自分のお子さんの作品だけでなく、全体をご覧いただき、お寄せいただきました感想は、今後の企画・運営に役立ててまいります。今後とも三日小の教育活動をご支援いただきますようお願い申し上げます。